



R18
Edomon*Gudako

ユ	×	ト
ユ	×	ノ
ス	キ	マ



大丈夫でしょうか……
返事もないなんて
心配です……

あまりいい感じは
しないね



先輩、
大丈夫ですか？

マスター？



急にどうしたんだ
マスター



多分、
犯人いたわ



あ
そういうえば
あの時……



もしかして
飯にあたって
とかじゃない？

アサシンさん
シッ！

ついさっきまで
普通にしてみましたし、
食事もしっかり
食べてましたよね？



……
実験体で
薬を盛られたのでは
ないだろうか

またかよ……

先輩……
ううっ

※当マスターは格好の実験体



ちよつと
殺ってくるわ

騒がしいな
何をやっている

ちよつ、
ダメですって！
アサシンさんハウス！

面倒なのが
増えた……

基本マスター命

先輩命

ゴキョウ



なんでこんな事に
パラケルススッ
あの野郎絶対どっかで
しめるッ!



行ったかな
マシユごめん...



...



...



ふっ



それよりも、

早く何とかしないと





俺を呼べと

言っただろうが

無様だな
マスター





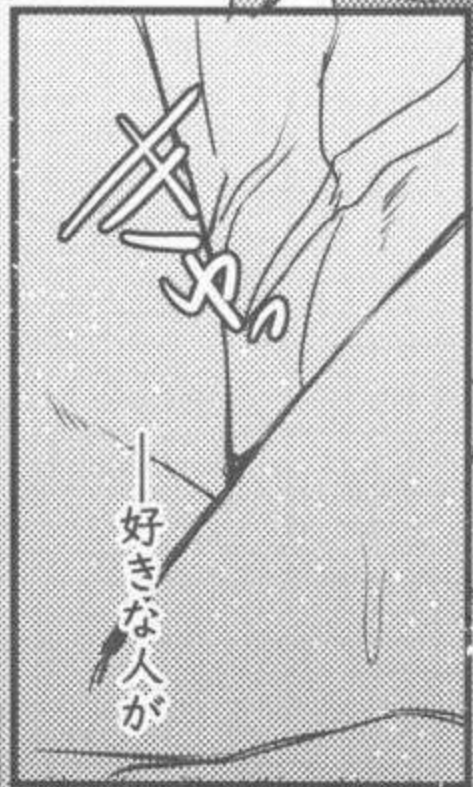
……マスターいいか
これは全部、夢だと思え
その方がお前が救われる

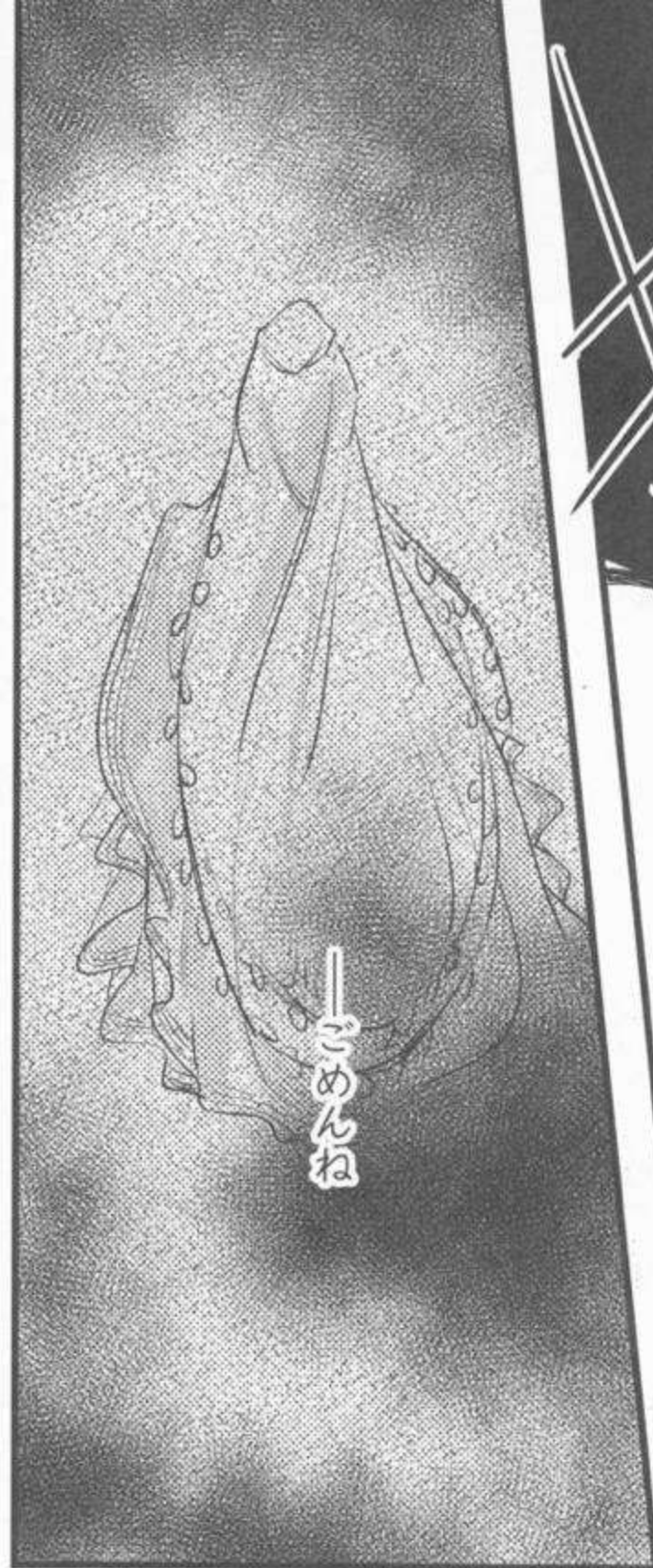
——エドモン、それがあなたの望みなの？
いいな……

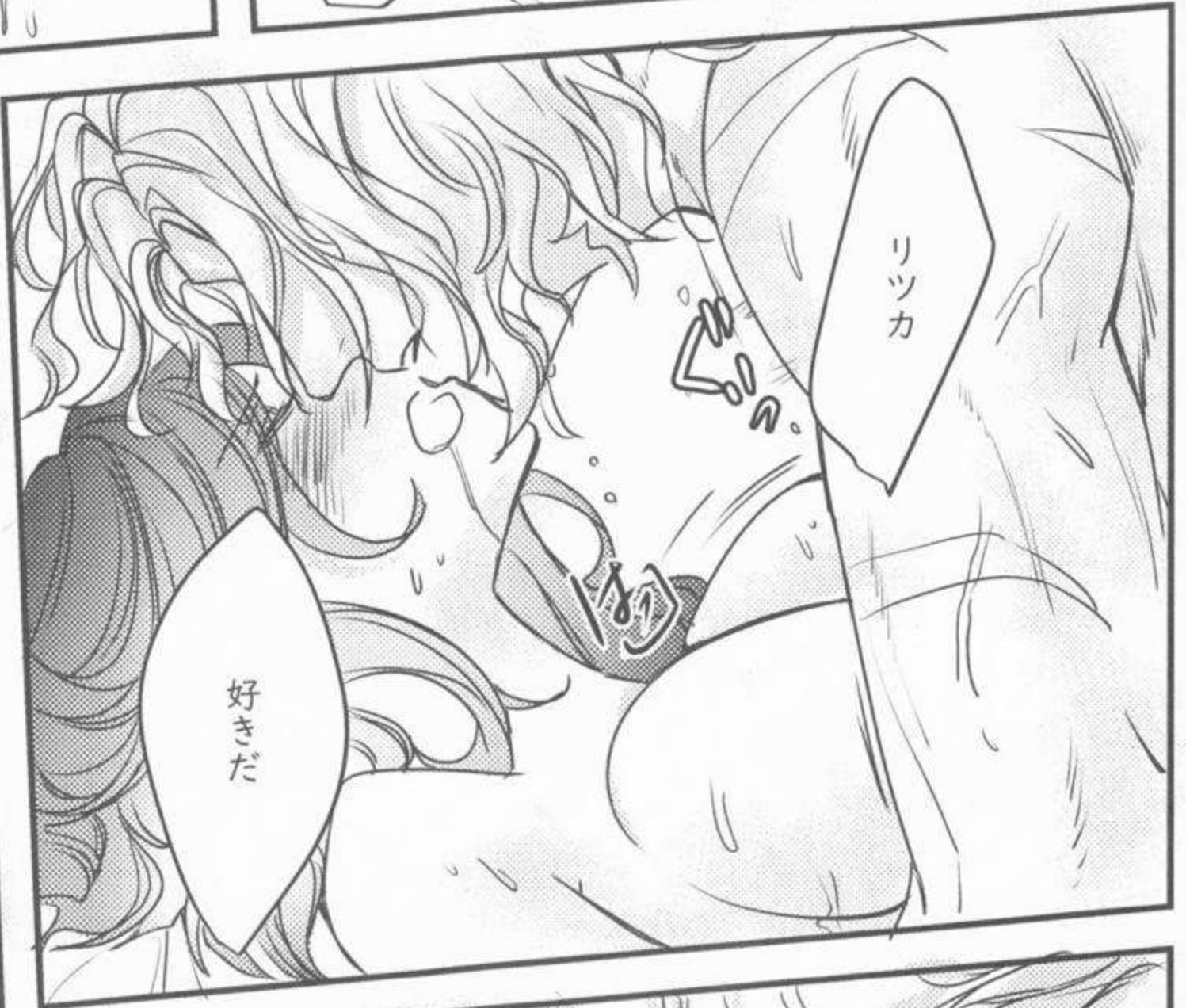
……

—なら、どうして
どうして
こんなに優しいの
それにあなたには

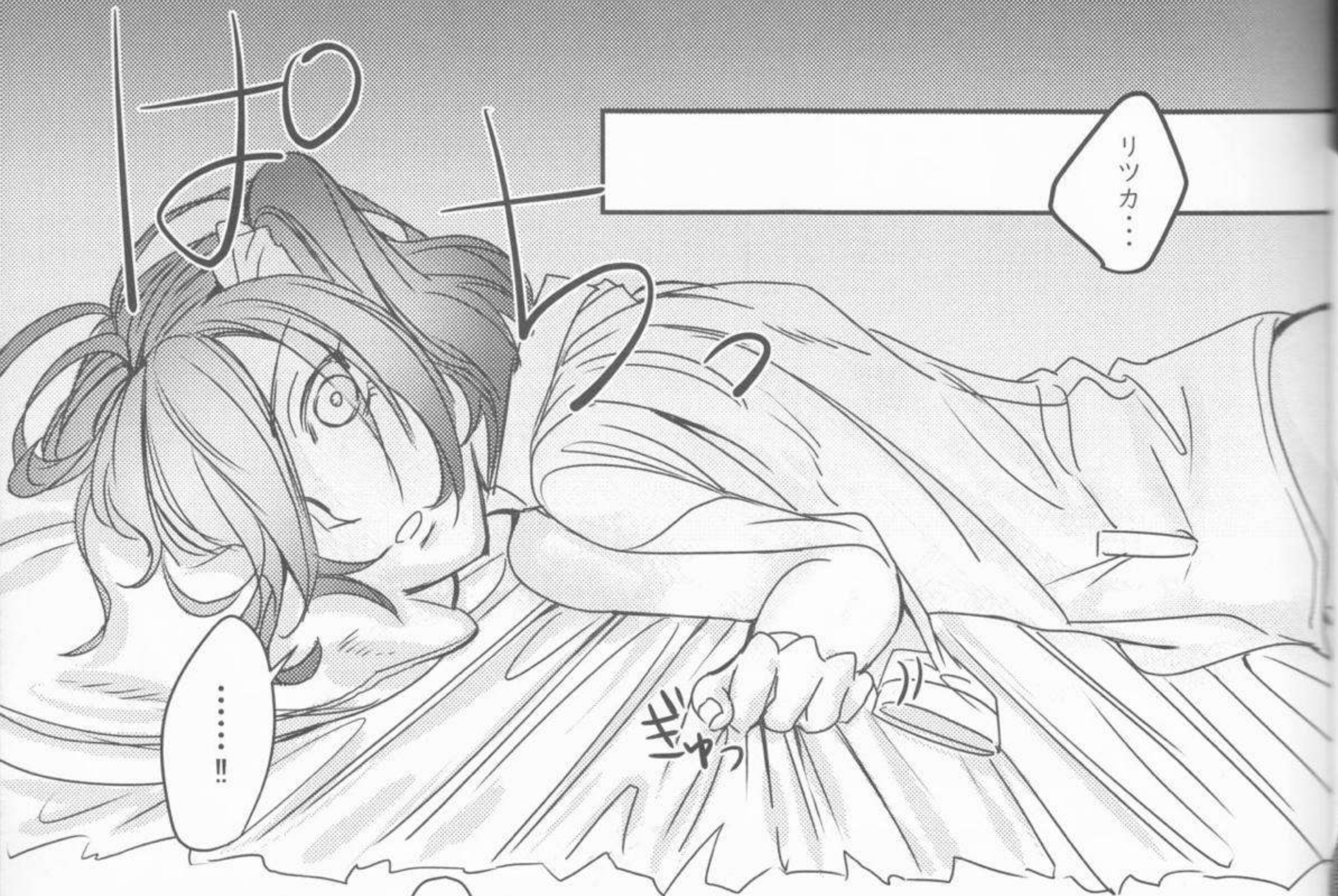
エドモンツ











リツカ……

……!!

キヤッ



もう他の連中を呼んでも大丈夫だろう

え、ちよ

オオオ

俺は行く



……すまなかった



起きたか



ほど

お前は夢を見ていたんだマスター



マスター、その手を離してはくれないか

嫌

ギリギリ



ちょっと待てやゴラッ!!

☆ぐり子



ごちやごちやと煩いわッ



全ては夢だった?

そんなの納得いくわけがないだろうがッ



あれは媚薬盛られたせいだし、あなたはなにも悪くないんだって

お礼ぐらい言わせろ!

まがな



あの言葉だって



そんな都合のいい話
あつてたまるか！
話を聞けッ！

全部なかったことに
するなんて、



あの言葉自体
言うべきじゃ
なかった

あれはお前に
言ったんじゃない
忘れてくれ……



俺は

復讐者だ



あれは
あつてはならない
言葉だった



—分かってる、あなたには好きな人がいるって

その手を
離さんと
後悔するぞ

!!

今回の事も、
申し訳ないって思ってる



—でも、ムカつく位に好きなのッ

馬鹿野郎



マスター…



私は前から言ってた!
あなたを独りにしないって
なのにあなたはすぐそうやって
壁を作ろうとするッ



エドモンなんて

嫌いッ本当もう
なんでこんなに馬鹿なの



うわあーん
アホおー



むしろ好きだわ
気付けよ馬鹿ー



でも
嫌だったん
だろう

嫌じゃなかったわアホ!



クハッ
すまなかった

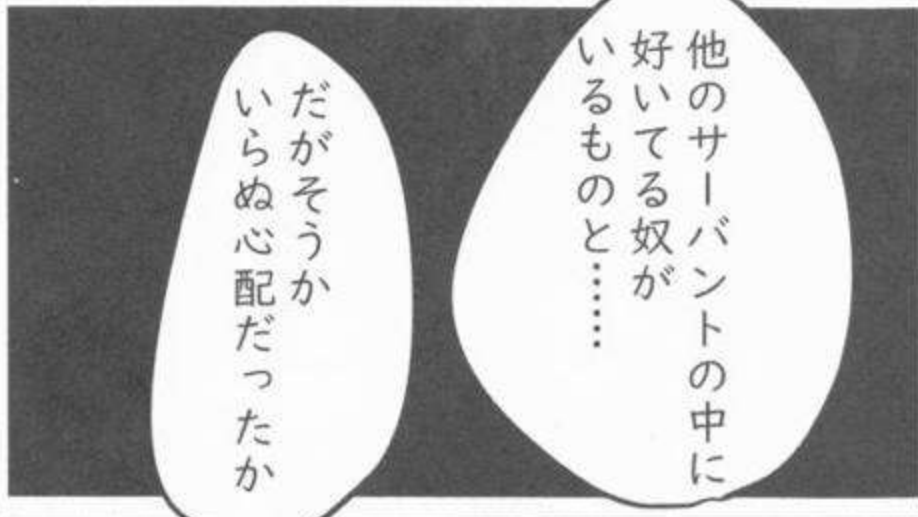
そうか、
リツカ

笑うなアホオ
ぐずっ…

俺はてっきり…



は？



他のサーバントの中に
好いてる奴が
いるものと…

だがそうか
いらぬ心配だったか



…え？



え、な何？

その反応は何？



クハツハハハハハ
そうかそうか!
杞憂だったな!

本当にもうなんなのッ
馬鹿にしゃがって
はつきり言えッ!

怪我の功名と言うべきか

パラケルススには
困ったものだが、

ふはっ
いや、ふはっ
ふふふ

ドキ

クハツて
言えてない





そんなものに
縛られるいわれはないが？



エドモン・ダンテス
貴方は何故それを
破ったのですか？



そうですか

なるほど
興味深い

おいおい
ダークサイドに
落ちようとして
ないか？

Lv.95

Lv80

Lv50

Lv75

いやいや
ここから早く
離れ...

エドモン
Lv.70

お長の子は...
あ、おいおい

破壊するのさ
分+!!

ドーン

物理

この度は、最後までお付き合いくださりありがとうございます。
鮫井と申します。

媚薬ネタはもう見飽きたわ~って方もここまで読んでくださりありがとうございます。
お好きですね。

今回のお話は、両片思いでした。最後ぐだ子が微妙な顔をしていた理由は、直接好きだと言っ
てほしかったから。否定した好きがほしいわけではないではない上に、
エドモンは気持ちと一緒に嬉しくてもう舞い上がっちゃったんですね。
もうちょっとわかりやすく描けたらよかったです、すみません！
ちなみに私の中でもっとエドモンはかっこいいはずだったんですが、
結局のところ今までで一番詰めが甘いというか復讐のふの字も出ないような結果に
なりましたが、これを描いている時にエドモンのピックアップが始まってやっとうちでも、
お迎えできたのでその辺はやっぱりイケメンだなって思いました。
(描いていたら来るというのは今回ので実証されたので、補償はしかねますが
皆さんもぜひお試しください)

それでは、またご縁がありますように。
ありがとうございました！

Be-SHARK
鮫井

この本は個人的に作られた非公式ファンブックで、
同好者の間だけで楽しむために作られた二次創作の同人誌です。
原作者、出版社様とは一切関係ありません。

無断転載・複製・複写・インターネット上への転載
(SNS, ネットオークション, フリマアプリ含む)は禁止です。
転売も禁止です。

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi)
has not permitted following,
・Reproduction of this WORK.
・Making of all of means of copies of this WORK.
・Resale of this WORK.
・This WORK is done in the scanning and upload
to the Wired network (The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing
the WORK by the Wired network and the resale.



感想などありましたら
是非こちらからお願いします★

Be-SHARK/鮫井
Twitter : @samei_bonba
Pixiv: 3819544

発行日 : 2019・8・9
印刷 : サングループ



FGO Unofficial Fanbook
Edomon*Gudako
2019.8.9 R18 Be-SHARK